

三鷹市 意見を聴く会 議事概要

日時：平成17年1月25日(火) 18時00分～20時00分

場所：井の頭コミュニティ・センター

主催：国土交通省及び東京都

協力：三鷹市

参加者：住民30名

国土交通省	山本 東京外かく環状道路事務所長
	秋山 東京外かく環状道路 副所長
	鈴木 東京外かく環状道路 調査課長
東京都	道家 外かく環状道路担当部長
	邊見 外かく環状道路担当課長
	藤井 外かく環状道路担当 課長補佐
三鷹市	藤川 都市整備部 調整担当部長
	鈴木 都市計画課長
	中村 都市計画課 係長

提示資料： 東京外かく環状道路東京圏自動車専用道路網図

外環ジャーナル第16号、第17号

東京外かく環状道路(関越道～東名高速間)に関する方針について

東京外かく環状道路(関越道～東名高速)(三鷹市～調布市の区間について)

外環の地上部の街路について

環境の現地観測結果(四季) **概要版**

次第：1 開会 2 あいさつ 3 出席者紹介 4 資料説明 5 意見交換 6 閉会

議事概要

1 開会

2 あいさつ

国土交通省

- ・PI協議会が2年間のとりまとめを出し、PI会議が開始した最近の状況について説明したい。
- ・環境調査(四季)に関して報告をさせていただきたい。
- ・昨年地域毎の話し合いで様々な地域の課題について意見をいただいたが、今回具体的な案を示しながら地域の皆さんのご意見をさらにお聴きし必要性の議論に活かしていきたい。

東京都

- ・計画づくりの早い段階からICなどについてより具体的な案をいくつか提示し、地域の皆さんの意見を幅広く伺って、よりよい計画案にしていきたい。

3 出席者紹介

4 資料説明

5 意見交換

意見：おもな意見は以下のとおり。

【外環本線について】

- ・行政側はいつも整備した場合の利便性だけ言っている。
- ・外環が本当に必要なのか判断する資料として、3環状との関係が整理できてない。
- ・東京にとって必要な道路であれば、早く作るべき。
- ・21世紀、22世紀に向けてもっと大きなビジョンを考えて、どういう地域を孫や子に残していくかを考えた上で外環をどうするのかを考えるべき。
- ・都民全体のためと考えるべき。都市はそれで発展してきている。

(回答：国土交通省)

- ・今回の資料では、利便性だけでなく、移転棟数、地域分断などの地域に及ぼす影響について客観的に記載させて頂いた。
- ・外環は首都圏やこの地域の交通に起因する様々な問題を解決するために必要

な道路と考えている。

- ・ 3環状の中で外環の交通量がどうなるかについては、PI会議での宿題にもなっており、今後提示していきたい。圏央道、中央環状道路との関係については、結果がまとまり次第提示していきたい。

【提示資料 のパンフについて】

- ・ この場で資料をわたされて、説明を受けても、すぐには理解できないし、意見は言えない。事前に資料を提示するなどしてもらいたい。資料はもっと分かりやすくしてもらいたい。
 - ・ 大気などの環境について、どのような影響がでるのかももっと詳しいものを資料に提示してもらいたい。またその内容は第三者機関で見てもらおうべき。
- (回答：国土交通省)
- ・ ご意見を頂くのは、本日以降でも構わない。非常に重要な問題なので、持ち帰りよく読んでいただき、地域の中でも議論して意見をいただきたい。資料についてわからないところがあればいつでも説明に伺いたい。
 - ・ 環境への影響における具体的な予測値については、計画が具体化した段階で、環境影響評価において検討していく。

【地上部街路について】

- ・ 外環の計画が出され、約40年間苦しめられている。最近になって外環が地下になると聴き、それなら立ち退きが無いのでいいと思っていた。しかし本日はじめて地上部街路の計画があることを知った。いままでなぜ話しを出さなかったのか。
 - ・ 外環が大深度トンネルになっても、地上部街路をつくるのか。地上部街路をつくるなら外環も反対する。
 - ・ 外環が大深度なら、移転等地元の影響が少なくなりいいと思っている。外環を早く整備したいなら、地上部街路の話は出さない方がいい。
 - ・ 知事が「人が食事をしているようなところを土足で渡るようなことはできない」と発言し、「地下道路を」となったと認識しているが、地上部に道路を作るとなると都知事の意見はどうなってしまうのか。
 - ・ 行政はいろんな計画を持っているが、行政の都合によってそれらの計画をリンクさせたり、切り離したりしている。地上部街路の計画もそうではないのか。
 - ・ 外環計画と一緒に、我々が今まで知らなかった地上部街路の計画があるというが、他にも我々が知らない計画があるのか知りたい。
- (回答：東京都)
- ・ 地上部街路については、現在大泉～東八道路間で、都市計画決定がされている。これは、高速道路が地下になっても自動的になくなるわけではない。このことはこれまでも、平成12年度以来様々なパンフレットを使い、説明してきている。
 - ・ 地上部街路は作ることを前提としていない。今後どのようにしていくか、意見を聞きながら、沿線の区市とも検討していきたい。

【その他】

環境調査結果四季概要について

- ・ 調査を実施した者を表記して欲しい。
- ・ 多摩地区は光化学スモッグが多い地域であるが、資料の大気の観測数値が低く納得できない。調査の内容などについて説明してほしい。

本会の開催について

- ・ 本会の開催について、地域の方々への周知が不十分。できれば週末にすべき。

(回答：国土交通省)

- ・ 市報、織り込みチラシ、町会長への案内等を行っているが、チラシや案内が遅

- くなつたことについては今後、早めに案内ができるように努力したい。
- ・今後、他の会場で、週末も含めて開催を予定している。